



ペンネーム	うぶラン
-------	------

【エピソードのタイトル】

今年こそは親子三人揃って感動のゴールを目指す

【エピソードの内容】

私がマラソンを始めたきっかけは今から9年前。

二人の子供がいますが次男が小学六年生の時に校内マラソン大会の練習を一緒にしたのがきっかけでした。

その後、私がランニングの魅力に魅せられて今に至り 現在52歳です。

その間“チームうぶラン”として市内駅伝大会や市内マラソン大会など、私と子供たち三人で走り家内は応援と家族全員でいろいろなマラソン大会に参加し、いろいろな思い出を作る事が出来、有難く思っています。

その後子供たちは中学、高校とそれぞれの部活動に打ち込み、共に走る事も少なくなっていました。次男が高校を卒業したのをきっかけに「下関海響マラソンを走って見ないか？フルマラソンを走ってゴールすると今までにない何かが見えてくるぞ。」と持ち掛けたところ子供たちもフルマラソンの感動を味わってみたいと共感し、3人揃って出場する事が決まりました。

私達の一回目の海響マラソン大会は長男が膝を痛めてしまい、後半は風雨の中歩きながらなんとか完走しましたが、三人はぐれてしまい揃ってのゴールはできませんでした。

二回目は子供たちはそれぞれの友人たちとそれぞれの思いを胸に走りました。

三回目、今年は三人揃ってと臨んだレースでしたが、私が股関節を痛め棄権したためまたもや夢は叶いませんでした。

そして今年が四回目の再挑戦、念願の「親子三人揃って感動のゴール」を目指します。

我が家族にとって下関海響マラソンはまさに“記録よりも記憶に残るマラソン大会”です。

現在長男は昨年所帯を持ち今年五月には待望の孫が誕生、次男は専門学校に通いながら来年は国家試験合格を目指し頑張っています。三人それぞれの環境の中で無理せず時間が合った時には一緒に走り続けました。走る環境を与えてくれたそれぞれの家族にも感謝しています。親子三人でするマラソンについての会話では話題が尽きる事はなく、親子で共通の話題で語り合いができる事を有難く思っています。

今私には大きな夢があります。

“下関海響マラソンを親子三世代で揃って走る。”です。

この海響マラソン 42.195Kmを走り切った後の感動を孫にも味わってもらいたい。

その時の私は70歳。私の“チームうぶラン”マラソン人生はまだまだ続きます。